

仕事と生活の バランス

vol.28

明るく、元気に前向きに！
WLBを進める“ええ会社”

公益財団法人兵庫県勤労福祉協会
ひょうご仕事と生活センター



contents

特集
2-4

ひょうご仕事と生活センター支援制度120%活用術

- 5 私たちの職場～「仕事と生活のバランス」最前線～ 株式会社チャイルドハート(神戸市)
- 6 クローズアップ 《助成金》活用事例 はるき小児・矯正・歯科(明石市)
- 7 WLBを学ぼう! 先進企業の動画ができました!
県政トピックス 始めませんか?安心・安定のワンコイン福利厚生制度「ひょうごファミリーパック」
- 8 information ワーク・ライフ・バランス キャッチフレーズ募集中

ひょうご仕事と生活センター支援制度 120%活用術

ひょうご仕事と生活センター(以下、センター)では、ワーク・ライフ・バランス(WLB)実現に向けた課題把握から実践までにおける支援制度を用意しています。WLBが実現している“ええ会社”を目指して、支援制度を120%ご活用ください。

目指せ!WLBが実現 している“ええ会社”

WLB実現に向けたプロセスの中で、必要となる専門的知識や助成金、現状調査や研修など、各支援制度の活用法をご紹介します。

活用術 その1

「ひょうご仕事と生活の調和推進宣言」制度を活用する!!

★活用のメリット

- ▶ 企業名をセンターホームページに掲載、WLBに取り組む企業として広報支援を行います。
- ▶ 各種助成金が活用できるようになります。
- ▶ 専門家による相談・実践支援、社内研修の実施、センター主催のセミナーへの無料参加が可能になります。

★どうすれば宣言できるの?

- ①センターホームページから「宣言書」様式をダウンロード(<http://hyogo-wlb.jp/>)。
- ②「宣言書」に必要事項を記入・捺印の上、センターに郵便で送付。
- ③宣言後センターから登録証を送付します。

※ご連絡いただければセンター職員が説明に伺います

WLB推進の目的を決める

活用術 その2

Web自己診断システムを活用する!!

★Web自己診断システムって何?

あなたの会社のWLB実現推進の状況を確認することができる、Web上での診断システムのこと。57の質問項目に答えることでWLBの実現度合いを調べることができます。

★活用のメリット

- ▶ 4つの指標別に、☆の数で診断結果が表示されます(☆の数が多いほど高評価)。その結果に応じて、参考になる県内のWLB認定・表彰企業の取り組み事例が表示されます。
- ▶ 残業時間等の数値を、同業種の全国平均と比較することができます。
- ▶ 自社の課題が把握でき、何から取り組むべきか、相談員からの的確なアドバイスを受けることができます。

課題・現状を把握

活用術 その3

従業員意識調査を活用する!!

★従業員意識調査って何?

「勤務形態」「キャリア形成」「評価・待遇」「職場意識」の4つの指標で設計された従業員対象アンケートです。

★活用のメリット

従業員の満足度を定量的に捉え、WLB実現推進のための促進要因や阻害要因が分析できます。そのことで、優先的に取り組むべき課題、リスク回避すべき課題が分かります。

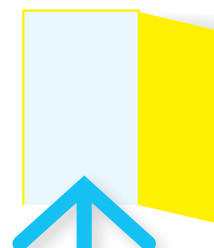
WLBが実現した“ええ会社”

★従業員がイキイキと働くWLBが実現している企業・団体の姿とは？

WLB実現により達成される「理想の姿」は、企業・団体によってさまざまです。多くの企業では、「育児や介護等で時間に制約のある従業員がイキイキ働くことができる」「人間関係が良くコミュニケーションが取れている」「優秀な人材の確保・定着が実現している」「仕事効率化の意識が高まり生産性の高い働き方ができている」職場づくりを目指しています。

★センターでは“ええ会社”を認定・表彰しています！

WLBが実現している“ええ会社”(Web自己診断システムで☆2つ以上等)を、審査の上、WLB実現に成果があった企業・団体として認定しています。さらに、先進的な取り組みが評価された場合、兵庫県知事、連合兵庫会長、兵庫県経営者協会会長の3者連名によりWLB実現企業として表彰します。



WLB実現のための計画と実行

活用術

その

4

専門相談員および講師派遣制度を活用する!!

★活用方法について

センターに相談する、相談員を派遣してもらう

- センターの支援制度の内容、または活用方法について事例などを交えてご相談に応じます。
外部相談員として登録している専門家を派遣します。専門的かつ、具体的なアドバイスが受けられます。

センター主催の無料講座に参加する

- WLB基礎講座
WLBの企業における必要性和重要性について、基礎の部分を理解していただくための講座です。
- キーパーソン養成講座
計4回の講義を通じて、アクションプランの作成支援を行います。

従業員を対象に研修を開催する

- WLBの実現推進に向けた、スキルアップを図る研修を行うための講師を派遣します。

計画・実行のポイント

組織全体のWLBの実現に向けた理念や目的を従業員にしっかりと伝えつつ、課単位や個人単位まで、それを落とし込むことが重要です。また、KPI(重要目標達成指標)を立て、ゴールを明確にしておくことで、効果的な見直しを行うことができます。

ワーク・ライフ・バランス実現によるメリット

優秀な人材の確保・定着

優秀な従業員が安心して働き続けられる。(WEB制作/従業員23人)
離職率が大幅に低下した。(病院/294人)
採用活動に反映される。(情報通信/127人)

能力・意欲の発揮

多様な能力が十分に発揮される。(病院/221人)
イノベーションを起こすため、多くの知恵が結集される。(医療/192人)
従業員自ら仕事の仕方を工夫することが増えた。(建材加工業/106人)

時間管理・業務効率の向上

業務の効率化や残業時間削減が図れた。(卸売業/27人)
限られた時間を大切にするため、生産性も向上。(情報通信/74人)
仕事の優先順位を考え、残業削減により経費削減。(卸売業/179人)

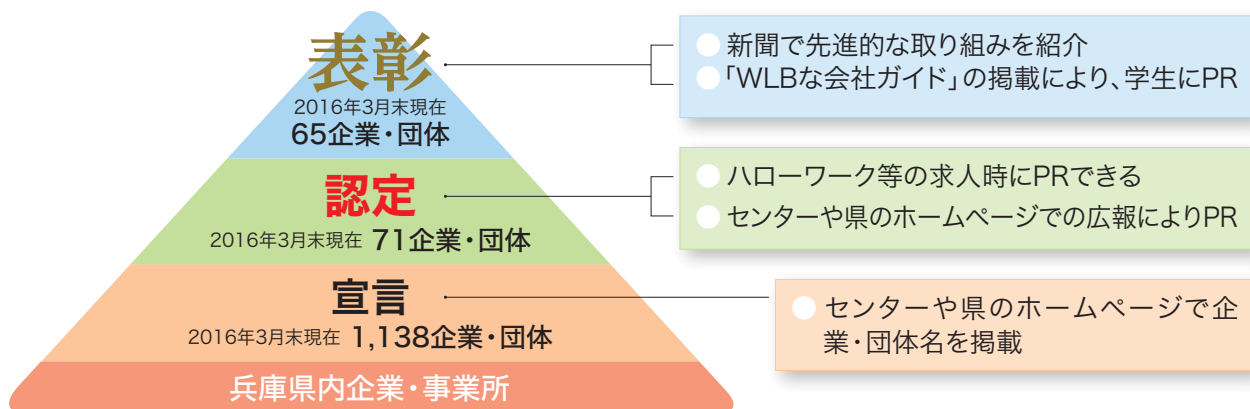
明るい職場風土の醸成

お互い様意識や助け合う風土が生まれる。(販売業/371人)
職場の雰囲気がよくなり、自発性が育つ。(病院/175人)
社員が気軽に声を掛け合う風土が形成される。(製造業/2,456人)

ワーク・ライフ・バランス
推進企業・団体の
皆さん必見!

2016年度 ひょうご仕事と生活の 調和推進認定企業・表彰企業の募集!!

センターでは「仕事と生活の調和」の実現に取り組み、多様な働き方の導入や、仕事と家庭生活の両立の促進、多様な人材の活用等の先進的な取り組みを実施し、一定の成果を収めている企業・団体を認定します。また、認定企業・団体のうち、特に取り組みが優れている企業・団体を表彰します。



- 【対象】 「ひょうご仕事と生活の調和推進企業宣言」に登録されている県内事業者で、「ワーク・ライフ・バランスWeb自己診断システム」の結果、総合評価等が概ね☆2つ以上の場合、認定対象とします。
- 【応募方法】 応募書類をセンターまで持参または郵送ください。
(ひょうご仕事と生活の調和推進企業認定の申請書、労働関係法令等チェックリスト、「ワーク・ライフ・バランスWeb自己診断システム」の診断結果の写し)
- 【応募締切】 2016年7月15日(金)

2016年度 キーパーソン養成講座を開講します 参加無料

ワーク・ライフ・バランス(WLB)実現推進のためには、組織内部のWLB実現推進を担う人(キーパーソン)の存在が重要です。当講座は、「『キーパーソン』としての必要なスキルとは?」「WLBを推進するうえで障壁となり得る課題とは、またその改善策とは?」「実践が可能なWLB推進プランとは?」等、ワークを中心に他社のキーパーソンの方々と共に学べる連続講座(全4回、参加費無料)です。

- 【スケジュール】 第1回 7月5日(火)… WLBについて考える
第2回 8月9日(火)… 自組織の現状を知る
第3回 9月13日(火)… 計画を策定する
第4回 10月18日(火)… 目標を設定する
- ◎各回とも、13:00~17:00(質疑応答および、アンケート記入含む)
- ※講座内容は変更される場合があります。
- ※全講座修了者には兵庫県知事、連合兵庫会長、兵庫県経営者協会会長の連名による修了証書を発行します。



昨年の様子

- 【会場】 兵庫県中央労働センター(神戸市中央区下山手通6-3-28)
- 【対象】 ひょうご仕事と生活の調和推進宣言企業・団体の組織内のキーパーソン、またはキーパーソンになり得る人
- 【定員】 30人
- 【申し込み方法】 6月上旬にホームページ新着情報に掲載します
- 【申し込み締め切り】 2016年6月27日(月)

私たちの仕事場

～「仕事と生活のバランス」最前線～

働き方の選択肢を広げ 皆が幸せな職場に

兵庫県内を中心に保育園事業を展開する(株)チャイルドハート。仕事と家庭の両立に悩む従業員に対して多様な働き方を提案し、従業員同士が支え合うことで、無理なく働ける環境をつくり出しています。



事業所内保育所を設置する舞子駅前保育サロン

株式会社チャイルドハート

働き方・働く時間を自由に選択

同社は2000年に設立。東は三重県から西は岡山県まで、直営保育園や病院・企業内保育園など19事業所で104人の従業員が働いています。

安心して子どもを預けられるサービスを開発・提供して働く親たちを支援する傍ら、「経営目標には、利用者だけでなく従業員も幸せを感じられるよう、『幸せの追求』を掲げています。保育士がハッピーだったらそれが子どもにも伝わりますよね」と代表取締役社長の木田聖子さん。

それぞれの悩みや希望は、月1回、社長が各事業所を回って行う個人面談と無記名アンケートで聞き取り、対応しています。特に、保育士は大半が女性で、出産や育児に関する相談が多いそう。「母親



代表取締役社長の木田さん(左)と短時間勤務で働く園長の山下さん

の視点はとても貴重です。出産しても職場復帰して自分の経験を業務に生かしてもらいたい。そのためには無理なく長く働けるよう、一人ひとりに合った働き方を選べるようにしています」。社長自身も子育て経験者であり、創業時から、家庭の事情に応じて社員からパートタイム従業員、在宅ワークなど自由に切り替えられるようにしてきました。

さらに今年4月には、社員にも時間給制度を導入。勤務時間はひと月170時間が基本ですが、個々の実情に合わせて増減も可能で、1日単位で時間数、時間帯を決められるようにしました。小学4年生と6年生の子どもを持つ舞子駅前保育サロン園長の山下容子さんは、「1日の勤務時間を2時間短くしたことで、夕方には帰宅して子どもを迎えられるようになりました。その分、より効率よく仕事をするように心掛けています」と話します。

「いつかは自分も」の気持ちで支え合う

勤務形態が不規則になる分、従業員同士で協力し合う体制も整ってきました。事業所内では朝礼、夕礼、連絡ボードで業務状況や園児の情報を共有し、引き継ぎをスムーズにできるように。事業所間でも、月1回、各園長が集まって運営状況を報告したり、従業員の様子を話したりと連携を深めることで、急な欠勤が出た場合に他所からすぐに応援が出せるようにしています。

2010年には、生後2カ月から小学校入学前まで預けられる従業員向けの保育所を舞子の事業所に設置しました。同僚の子どもを預かることで、支え合いの意識がさらに高まったといいます。

一方で、あまり時間に制約のない従業員の負担が増え、不満の声が上がったこともありました。しかし、「『今は大変でも、いつか自分も助けが必要になるかもしれない。もっと長い目で見てほしい』と伝えると、納得してもらえました」と木田社長は笑顔を見せます。

「幸せの追求」の取り組みは、育児支援だけではなくありません。有給休暇の取得促進もその一つで、全従業員が100%取得できるよう、前月のうちに休暇を申請することで事前にシフトを調整しています。また業務面では、月1、2回、ベテラン保育士が各事業所を訪問し、若手のスキルアップをサポート。相談にも応じ、それぞれが抱えている不安やストレスを和らげています。

「介護を理由に短時間勤務を希望する人も出てきました。新たな悩みが生まれたら、その都度一緒に改善策を考えていきたい」と木田社長。多様な働き方と従業員間の支え合いでニーズの変化にも柔軟に対応できる職場を目指します。

株式会社チャイルドハート

事業内容 乳幼児の保育・教育の研究、コンサルティング、企業内・病院内保育の委託運営

従業員数 104人(2016年4月現在)

所在地 神戸市西区今寺3-22

T E L 078-783-2800

<http://www.child-heart.com/>

助成金

ひょうご仕事と生活センターでは、仕事と生活の調和を図るための支援策として各種助成金を用意。さまざまな企業・団体に活用されています。

2015年度助成金の支給実績

| | |
|----------------------------|------|
| ● 中小企業育児休業・介護休業代替要員確保支援助成金 | 113件 |
| ● 中小企業育児・介護等離職者雇用助成金 | 26件 |
| ● 仕事と生活の調和環境整備支援助成金 | 53件 |

助成金活用事例

はるき小児・矯正・歯科(明石市)

院内託児所の設置と代替要員助成金の活用

当院は、歯科医師以外のスタッフは全員女性で、子育て世代が多くいます。しかし、育児休業後子どもを保育園に預けられず復職できなかったり、診療終了時間の19時まで子どもを預けるのが困難だったり、特に午後出勤できる歯科衛生士が慢性的に不足していました。

今回、**環境整備助成金**を利用して院内託児所を開設しました。診療終了時間まで子どもを預けることができるので、午後のシフトに入ることができるスタッフも増えました。また、昼休みや休憩時間に子どもと一緒に過ごせるので、育児と仕事を安心して両立できるようになりました。

また、**代替要員確保支援助成金**も複数回利用しています。かつて、常勤の歯科衛生士の半数が同時に育児休業を取得したことがあり、当院にとっては死活問題でしたが、この助成金によりすぐに代替要員を雇用することができました。

託児所を利用しているスタッフの声

子どもと一緒に出勤し、仕事をして一緒に帰っています。明るく広い保育園で、おもちゃもたくさんあり、伸び伸び遊んでいます。まさか院長が本気で保育園をつくるとは思っていませんでしたが、出産後も安心して仕事を続けられて感謝しています。



医院の近くにあるテナントビルの1階に開設。広い室内で複数の子どもを預かることができます。

■ 院長 春木隆伸氏の感想

今までスタッフが育児休業取得後、仕事に復帰したくても保育園に預けられない状況に非常に歯がゆい思いを何度も経験してきました。3年前、一度に3人が妊娠した時点で、どうかして育児休業後スムーズに復帰できるようにしたいと思い、院内保育園開設を決断しました。そんな折に、代替要員の採用や保育園の整備工事に当たってセンターの助成金が活用できて本当にありがたかったです。「一億総活躍社会」に、女性がいかに子育てと両立して仕事に専念できるか、院長として最も重要な命題です。少子化で今後ますます女性の活躍が期待されている中、女性が子育てしながら活躍できれば、安心して出産もできます。日本の将来にとっても非常に素晴らしい制度ではないでしょうか。

ひょうご仕事と生活センターのホームページから、各種申請様式や申請書の書き方などについて詳しく説明している助成金の手引きがダウンロードできます。ぜひご利用ください。

ひょうご仕事と生活センター 助成金

検索

先進企業の
動画が
できました!

ひょうご仕事と生活センターでは、WLBの実現に取り組む企業・団体の先進的な取り組みを紹介する動画を作成しています。このたび、新たに2企業の動画が完成しました!当センターのホームページで公開していますのでぜひ、ご覧ください。



メック株式会社

※内閣府「女性が輝く先進企業2015」特命担当大臣表彰受賞企業

男女性別問わず活躍の機会がある会社

チェック
ポイント

- ・男女ともに活躍できる風土
- ・お互い様意識でフォロー
- ・女性従業員の遠隔地転勤



株式会社基陽

助け合うことは当たり前! 適材適所で能力発揮を目指す!

チェック
ポイント

- ・風通しの良い職場
- ・部署を兼任、助け合う風土
- ・性別・年齢を超えて活躍



助成金の動画も更新しました。ぜひご覧ください!

始めませんか? 安心・安定のワンコイン福利厚生制度 「ひょうごファミリーパック」



「ひょうごファミリーパック」では、中小企業で働く皆さんを応援するため、兵庫県内の中小企業に勤務する従業員に対して、1社単独では実施困難な大企業並みの福利厚生を少ない負担で提供しています。知れば知るほど、お得がいっぱいです。ぜひご加入ください。

| | |
|------|--|
| 給付 | ・12種類の慶弔見舞金(成人祝金、結婚祝金、出産祝金、小学校入学祝金、中学校卒業祝金、勤続報奨金、会員奨励金、退職餞別金、傷病見舞金、死亡弔慰金、労災遺児見舞金、災害見舞金) ※給付額：3,000円～7万円 |
| 福利厚生 | ・年間2万7,000円分の利用券(金券)の進呈(旅行・宿泊・食事クーポン、スポーツ・レクリエーション施設利用補助) ・コンサート、野球、映画館の鑑賞券等の割引斡旋販売 など |
| 融資 | ・日常の生活費や自動車購入費等を年率1.40%の低利率融資 |

会費：1人2カ月で1,000円(実質月会費1人500円)

New

パート、アルバイトさんの会費を助成します!

非正規雇用労働者が新たにファミリーパックに加入すると、ファミリーパックがその方の会費の2分の1(1人最大3,000円)を助成します。詳しくはファミリーパックのホームページ内の新着情報をご覧ください。

申請期間：2016年4月1日～2017年2月28日

ワーク・ライフ・バランス キャッチフレーズ募集中

11月のワーク・ライフ・バランス(WLB)推進月間に向け、WLBの取り組みを促進するキャッチフレーズを募集します。グランプリ作品はポスターにするなど、広く活用します。皆さんからの応募をお待ちしています!

【内容】「ワーク・ライフ・バランス(WLB)の取り組み」を促進するキャッチフレーズ

【対象】原則として兵庫県内に在住・在勤・在学の人

【応募方法】次のいずれかの方法でご応募ください

- ・ ホームページ(<http://www.hyogo-wlb.jp/news/detail.php?id=129>)から直接送信
- ・ 応募用紙に必要事項を記入し、センターへFAXで送信、または郵送
- ・ キャッチフレーズとその説明、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、勤務先または学校名をEメールに記載し、センターへ送信



【締め切り】2016年8月5日(金)

- 【表彰】
- | | |
|-------------------------------|----------------|
| グランプリ (兵庫県雇用対策三者会議賞) | 1点 (副賞 3万円) |
| 準グランプリ (兵庫労働局長賞・働き方改革賞) | 1点 (副賞 1万円) |
| 佳作 (ひょうご仕事と生活センター長賞) | 2点 (副賞 5,000円) |

昨年の受賞作品

グランプリ 明るく、元気に、前向きに! WLB進める『ええ会社』

準グランプリ 見直そう仕事と家庭、見つけようベストバランス

佳作 お互いの“おかげさま”で紡ぐワーク・ライフ・バランス
変えてみよう 仕事と暮らしの 調和とリズム



〈昨年のポスター〉

センターの主な事業

ワンストップ相談

ワーク・ライフ・バランスに関する相談や質問を受け付けています。面談のほか、電話やメールでも対応可能です。

研修・実践支援の実施

相談に応じて、ワーク・ライフ・バランス実現推進に向けた研修や担当者への実践的なアドバイスを実施します。

相談員の派遣

課題やテーマに応じた専門家を無料で派遣し、ワーク・ライフ・バランスについての要望に最適なサポートを提案します。

企業助成

ワーク・ライフ・バランスの実現推進を支援するための各種助成金を用意しています。

公益財団法人 兵庫県勤労福祉協会

ひょうご仕事と生活センター

〒650-0011

神戸市中央区下山手通6-3-28 兵庫県中央労働センター1階

TEL 078-381-5277

FAX 078-381-5288

E-mail info@hyogo-wlb.jp

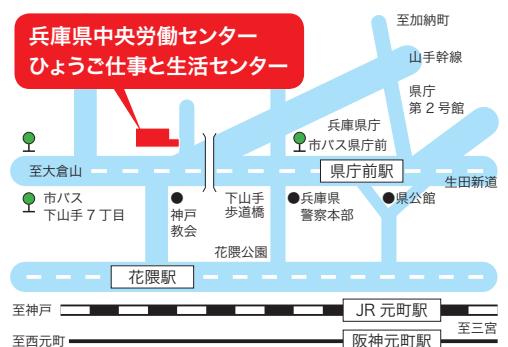
開館 月～金曜 9:00～17:00 (祝休日、年末・年始を除く)

<http://www.hyogo-wlb.jp/>

ひょうご仕事と生活センター

検索

スマートフォン、タブレットからアクセスできます。



- 神戸市営地下鉄「県庁前」駅西出口③から西へ徒歩5～7分
- 神戸高速鉄道「花隈」駅東口から北へ徒歩5～7分
- JR「元町」駅西口から西へ徒歩10～15分
- 阪神電鉄「元町」駅西口から西へ徒歩10～15分